

看護研究のSTEP 1・2

下図のステップを踏んで、進めましょう！

STEP1
テーマ
の決定

STEP2
研究計画

STEP3
倫理委員会
申請

STEP4
データ
収集

STEP5
データ
分析

STEP6
考察・
結論

STEP7
学会発表

STEP1: テーマの決定(臨床疑問の明確化)

やること: 日々の看護実践で感じた「なぜ?」「どうして?」という疑問をリストアップ。

注意点: 興味・関心が持てるテーマを選ぶ。

すでに研究され尽くしていないか、先行研究をチェック。

STEP2: 研究計画の作成

やること: 研究目的、対象、方法、分析手法、スケジュールを明記。

文献レビューを行い、背景と意義を明確にする。

注意点: 実現可能性(時間・人数・データ量)を考慮。

柔軟かつ余裕を持った計画を！

質的研究か量的研究かを明確にし、それに合った方法を選ぶ。

① 研究テーマの
設定

② 研究目的の
明確化

③ 研究デザインの
選定

④ 研究の種類を
選ぶ

看護研究において、観察・インタビュー・アンケートなど複数の研究手法を組み合わせる場合のインフォームド・コンセントの取り扱いについてご不明点がございましたら、研究計画の作成が完了した後に、臨床研究部までご相談ください。

- 量的研究
(数値で測る)

- 質的研究
(言葉で理解)

研究方法
具体例

アンケート調査:
質問紙を使って数
値データを収集

生理的測定:
身体的なデータを
測定

観察チェックリスト:
行動やケアの実施
状況を記録

既存データの活用:
電子カルテや記録
からデータを抽出

半構造化インタビュー:
あらかじめ質問項
目を用意しつつ、
自由に話を聞く

自由記述アンケート:
自由に記述しても
らう形式

フォーカス・グループ:
複数人での座談会
形式のインタ
ビュー

観察記録:
実際の行動や状況
を記録

任意様式③
アンケート調査依頼書

任意様式②
同意説明書・同意書

任意様式②
同意説明書・同意書

任意様式⑤
情報公開文書

任意様式④
インタビューガイド

任意様式③
アンケート調査依頼書

任意様式④
インタビューガイド

任意様式②
同意説明書・同意書

看護研究のSTEP 3～7

下図のステップを踏んで、進めましょう！



STEP3: 倫理委員会への申請・承認

やること: 申請に必要な書類を準備する。所属施設の倫理委員会に申請。

注意点: 対象者の負担やリスクを最小限に。

承認が下りるまでデータ収集は開始しない。

申請して終わりではありません！

申請後も、臨床研究部からの修正依頼や追加資料の提出依頼など、事務局とのやり取りが発生する可能性があります。そのため、申請後も迅速に対応できる体制を整えておいてください。(連絡先を2名以上の体制にするなど)

特に一般審査では、審査日前に資料を各委員へ配布する必要があります。

したがって、事務局から「準備完了」の連絡があるまでは、連絡が取れる状態を保ってください。

STEP4・5: データ収集・分析→結果

やること: アンケート、インタビュー、観察などでデータを収集。

質的ならコーディング・カテゴリ化、量的なら統計解析を実施。

注意点: データの正確性と一貫性を保つ。バイアスや漏れがないように注意。

STEP6: 考察・結論の導出

やること: 結果をもとに仮説の検証、先行研究との比較、臨床への示唆を述べる。

STEP7: 学会発表

やること: ポスターやスライドを作成し、口頭発表や質疑応答に備える。